

■触れたくない話題

今年もあと3ヶ月。触れたくない話題だけど、あえて触れます。それは、今年目標の1つだった10kgダイエット計画。

計画といっても何にもありません。数字だけ減っていくプランを立てました。とりあえず食事に気をつけました。

結果：9ヶ月間：現状維持

献血での血液検査の結果は、とりあえず全部正常値でした。(でも、あと少しで中性脂肪とかオーバーしそう)

10kg減らしても、まだ私の身長ではベスト体重までさらに10kgあります。(だから、本来は20kgも減らさないといけない・・・)

「日本経済は踊り場から脱却」という新聞記事を読みました。日本の景気は思ったより早く上向くという予測です。

今、私の体重は「踊り場」です。これを下方向に早く脱却しないとイケませんね。

9月より青汁を毎日飲み始めました。

でも、どうしても「お菓子」を食べたい衝動に駆られてしまいます。お酒を全く

■預貯金をすればするほど資産は目減りしていきます。

当社での、これまでの資産運用相談の累積は1億5千万円です。そして、その1億5千万円は、1年間で、1,500万円以上増えております。利回りであらわすと、**年10%超の利子がついたこと**になります。

毎月積み立てたり定期預金等の預貯金をやめて、「資産を守りながら増やす」を実行した結果です。

当社の資産運用相談は、投資の推奨ではありません。ましてや株や先物などの大きなリスクを伴うことなどもってのほかです。

リスクを考慮して、積極的に運用し、資産を増やしている方は別です。ですが、投資は怖い、株は損する・・・という、先入観があるがために、自らの資産を目減りさせてしまい将来使いたいお金が足りなくなってしまうのはさみしいことです。

今までは良かったんです。国が国民の資産を増やしてきました。ですが、現在は、国が国民の資産を増やすには多額の税金が必要となってきました。例として、将来もらえる年金は目減りしてきております。

これからは、自分で自分の資産を増や

ありがとう通信

山中崇寛

2005.10
第8号
浜松ファイナンシャル
プランナーズ事務所

第1号から読みたいという方はご連絡ください(053-474-8266)。
無料で発送します(次回発送時同封します)。

今月のトピックス

- ・お客さまの声(3名) ありがとうございます。
- ・家を長持ちさせる秘訣(中尾)
- ・こどものマネー教育について(大石)

開業して7年と9ヶ月が経過しました。
これまで当社へ相談を依頼して下さった118組のお客さま、それからこのありがとう通信をお読み下さる348名のお客さまには心から感謝しています。
山中崇寛

■お客さまの声～ありがとうございます～

皆様からお寄せいただく、感謝の声は私たちがプロとしてFPサービスを提供し、改善し続けるために役立つとともに、この仕事をしていく上で最大のエネルギーになります。どうもありがとうございます。今回は、他のFPの無料相談サービスをご利用になられた後に、当社の有料相談をご利用されたお客さまの感想です。今回は、本当は全員分掲載したいんですけど、3

私共夫婦(62歳、60歳)

20年以上前に入った保険、主人の保険料の高さ私の医療費不足を常々、見直しにはと思っただけで、どうやら長年、保険屋さんの提案もあってが、今いち納得を精算してもらって、FPの相談と見直しをお願いし、数ある保険会社から私共にある保険料、保障額を提案して下さい、詳細に説明され、納得保険料下り保障も充実、と早く見直すべきと痛感、により保障が充実した事が大変うれしく思っています。

ありがとうございます。

44歳) 山中さんへ暑い中、我が家へ足を運んで下さり、前々から保険に数多く入り、保険料の払いに悩ましているのではないかと、思っています。(ぶふれ)広告誌が目にとり、保険の見直しをしていただくところを知りました。自分で考えても、どの保険を切り捨てるかわからず、どれも大切に思っている、専門の方にしっかりと判断してもらい、自分の考えも入れて安心して進んで行きたいと思っています。たくさん保険の中、我が家にもっとのを見つけて下さり、本当に感謝します。

大庭

前略 山中様

たくさんの感想をどうもありがとうございます。小さくなってしまってゴメンナサイ。今回3名の方の感想文を掲載させていただきました。もちろん、これ以外にも毎月たくさんの感想文をいただいております。いずれも、「保険のことがよくわかった!」「保障が充実した!」「保険料が下がった!」という声以外にも、「今後もいろいろな相談をしたい」という声も多くきかれ、私、山中も非常にうれしく思います。(山中)

今回は、保険の見直し、取組、見直し、年金・FP・FPの組み合わせ、ありがとうございます。また、前々から保険に悩まされたり、保険の見直し、少いづつ自分でも勉強したり、信頼できる相談者さんを探して、そして、山中さんへ存在を知り、今回の相談に、たまたまですが、契約内容も、福引、責任を担って対応して下さるという安心もありました。分らない事をきちんと説明して下さったり、資料を渡して説明して下さるので、後で見直し事が出来て良かったです。その時々の時々のライフプランの変化で、また保険の見直しが必要になったら相談したって思っています。よろしくお願ひします。私たちが細かくニーズに対応して下さるという反面、山中さんへ体調も心配に、お祈りも致します。今後とも是非相談者として下さるべく、にも、お祈り、ご自愛、下さり、お

浜松市 蛭塚

著作・発行 浜松ファイナンシャルプランナーズ事務所

「自分年金」の用意の仕方、保険見直しの相談をご希望される方は**イマズグ電話無料相談(053-474-8266)**をご利用下さい。

〒433-8122 静岡県浜松市上島6-1-31 美建ビル3F
電話 053-474-8266 (FAX兼用) 携帯 090-5616-1263
メール yamachan0511@ybb.ne.jp

ホームページ : <http://www2.tranzas.ne.jp/~yamachan0511/>
グーグルで「浜松 ファイナンシャルプランナー」と入力して一番最初にでてくるところ。

山中崇寛 : インフレに強い資産運用相談ができるFP

大石ゆき : 家計見直しもできる保険見直し専門のFP

<スタッフのひとりごと>

10月になり、朝晩が寒くなりましたね。9月は、14世帯の相談を新しく受けました。今までの過去最高記録です。親兄弟のそれぞれの世帯と一緒に相談に来るケースが目立ちました。同じ家族同士でも、保険に対する考え方や思い、将来の理想の生活が違って来る場合がほとん



マネー美人になれる7つの魔法

■長持ちする家の秘訣とは?! ～長持ちする家の工夫2～

木造住宅にとって構造材である木が腐ることと基礎にひび割れが生じることは建物の寿命を縮め、また性能を著しく落とす大きな原因となります。では、具体的な事例写真でみていきましょう。

① 基礎のひびわれによる原因



0.3mm以上ある場合は要注意です。

② 雨もりによる原因



小屋裏の雨漏りのシミはないか?

② 雨もりによる原因



コーキングの剥がれ落ちや大きなひび割れなどがないか? 軒先に雨漏りのしみがいないか?



③ 水道配管等の水漏れによる原因



浴室水道配管による水漏れか

④ ベランダの排水口が塞がる原因



ゴミや枯葉などで塞がっていないか?

⑤ 結露による原因



断熱材が雑に施工されていないか?

年に一回くらいは小屋裏や床下を覗いて(できれば侵入して)雨漏りのしみ跡や、土間に水がたまっていないかなど確認しましょう。では、⑤の結露対策については、どうすれば良いとみなさん思いますか?実はカンタンな方法で結露を減らす手段があります。詳しくは次回お話をさせていただきますね!!ご期待ください。

(中尾:住まいと土地のコンサルティングセンター)
→住宅購入、リフォーム相談を受け付けてます。

こどもの金銭教育について 小学生の親として思うこと (by大石)



大石ゆきです。長男(8才・小三)長女(6才・年長)、次女(4才・年少)の3児の母でもあります。自分がFPながら、自分の子供への金銭教育について悩んでいます。お小遣い、お年玉など子どもにどう教えていけばいいのかわからない悩みをもつ主婦代表として解決します

9月の中旬に、子どもたちの幼稚園の秋祭りのお手伝いをしました。私は、焼きそば担当。もちろん、お仕事も一生懸命でしたが、仕事から(?)子どもたちはどのようにお金を使うのか?という視点で見ている自分に気がつきました(笑)

露店で子ども達の様子を見ていたら、自分のおこづかいなのかお祭りだからと特別に貰ったのか、千円札を持っている子が何人かいました。大切そうにお財布から千円札を出す子、ポケットからクシャクシャに丸まった千円札を出す子…。同じ千円札でも扱い方によってその価値は変わります。

欲しいものが何でも手に入る世の中になり、お金や物の大切さが子どもに伝わりにくいかもかもしれませんが、(前回お話しした)「マネーじゅく」ではお金(おもちゃですが)の受け渡しは必ず両手でしなければいけません。またこづかいを貰う時には「今月のおこづかいを下さい」「ありがとうございます」と言わなければもらえません。

このように、お金との向き合い方、扱い方のしつけ、またお金に関するしくみや法律などを理解させ、お金と賢く付き合う知恵を子ども達に伝えていきたいものです。

大人になった時、子ども達が困らないように「お金や物の大切さ」や「将来どのようにお金と関わっていくか」など、正しい金銭感覚を身につけさせるためにおこづかいを活用することはとても有効ではないかと思えます。

これは私個人の考えですが、おこづかいを渡すにあたって「お手伝いをしたら100円」という報酬制は基本的にはあまり好きではあり

ただ、手伝いをして報酬を与えるということは、労働と金銭の関係を考える良い機会にもなります。

そこで、「おこづかいをもらえる子は同時に家の仕事を責任を持って分担できるほど大人なのだ」という考え方はどうでしょうか。親子で話し合っ、おこづかいの金額と子どもの担当する手伝いをちゃんとこなしてもらってお小遣いを与える。その時、もちろん子どもは「ありがとうございます」と言って欲しいですね。親は子どもを大人として見て「ご苦労様でした」と言ってあげたらどうでしょうか?

きっと子どもは大人に信用された自分に誇りを持って「お金を稼ぐ大変さ」も「お金をやりくりすること」も「がまんすること」も学んでいくのではないのでしょうか。

日本人には「お金は汚いもの」と考える風潮があり、人前でお金の話をすることを避ける傾向が強いです。そのためか、お金の勉強をしてきた人ってあまり多くはないのではないのでしょうか?そんな大人が子どもにお金について教えるのは難しいかもしれません。

でも、お金を巡る環境は日々複雑になってきていて、老若男女に関わらずトラブルに巻き込まれるケースが少なくないですね。安易にお金を使ってカードローンの返済に苦しんだり、事件に巻き込まれるなど(オヤジ狩りとか振り込め詐欺とか…)、お金にまつわる問題・犯罪が日常的に報道されたりします。

こづかいは生き方や価値観を勉強することにつながります。子どもは意外にお金について興味を持っています。大人がキチンと教えていかなければ間違った情報が入り、大変なことにもなりかねないのです。ぜひ、積極的にオープンにお金について子どもと話しましょう!

追伸:先日、保険会社11社の保険商品の集中勉強会に参加しました。保険会社ごとに、考え方が違ったり保障内容や保険料も大きく違って、いろんな意味で面白かったです。この3ヶ月間、